

V 運営上の課題

1 経営の効率面での対応状況（複数回答）・・・「人件費総額を圧縮した」が18.5%」

経営の効率面での対応状況をみると、「人件費総額を圧縮した（給与水準切り下げ、人員削減等）」が18.5%で最も多く、次いで「新規に介護保険の指定介護サービス事業の種類を増加」が15.0%であった。「特に対応していない」は40.5%であった。

<経営の効率面での対応状況> (%)

調査事業所数	新規に介護保険の指定介護サービス事業の種類を増加	新規に介護保険が支給されない介護サービス事業を開始	営業地域を拡張した	営業地域を縮小した	人件費総額を圧縮した（給与水準切り下げ、人員削減等）	利用者を要介護度の高い者に絞り込んでいる	予防給付で介護保険の指定介護サービス事業実施しない	新規に夜間対応を始めた	一部の指定介護サービス事業を中止した	その他	特に対応していない	無回答
3,451	15.0	9.0	9.0	3.7	18.5	4.2	1.9	1.2	3.7	12.6	40.5	4.1

2 介護サービスを運営する上での問題点（複数回答）・・・「今の介護報酬では人材確保等に十分な賃金を払えない」が64.7%」

介護サービスを運営する上での問題点をみると、全体では「今の介護報酬では人材確保等に十分な賃金を払えない」が64.7%で最も多く、次いで「良質な人材の確保が難しい」45.2%、「指定介護サービス提供書類作成が煩雑で時間に追われる」43.2%の順であった。

<介護サービスを運営する上での問題点> (%)

調査事業所数	今の介護報酬では人材確保等に十分な賃金を払えない	経営が苦しく労働条件や労働環境改善が出来ない	良質な人材の確保が難しい	新規利用者の確保が難しい	介護従事者の介護業務に関する知識や技術が不足	介護従事者の介護業務に臨む意欲や姿勢に問題がある	管理者の指導・管理能力が不足している	教育・研修の時間が十分に取れない	介護従事者間のコミュニケーションが不足している	経営者・管理者と職員間のコミュニケーションが不足	利用者等の介護サービスに対する理解が不足している	介護報酬の改正等についての確かな情報説明が得られない	指定介護サービス提供書類作成が煩雑で時間に追われる	雇用管理等についての情報や指導が不足している	その他	特に問題はない	無回答
4,783	64.7	41.5	45.2	28.8	10.3	8.2	8.6	30.3	6.5	8.1	10.2	7.6	43.2	4.0	2.5	2.5	2.9

3 利用者及び家族の満足度（回答者の認識）・・・「満足度は高い方」が40.0%」

事業所に対する利用者やその家族の満足度をどのように認識しているかについてみると、「満足度は平均的」が46.6%で最も多く、次いで「満足度は高い方」が40.0%で、「満足度は低い方」と答えた事業所は1.8%であった。

<利用者及び家族の満足度> (%)

事業調査所数	満足度は高い方	満足度は平均的	満足度は低い方	わからない	無回答
4,783	40.0	46.6	1.8	7.3	4.3

VI 労働者の個別状況(個別調査結果)

回答のあった 4,308 事業所で、介護労働に従事する者 41,593 人の状況。

1 年齢…「平均年齢は全体 43.8 歳、訪問介護員 49.8 歳、介護職員 39.8 歳」

介護労働者の平均年齢をみると、全体では、平均年齢は 43.8 歳であった。

職種別では、訪問介護員の平均年齢は 49.8 歳で、介護職員 39.8 歳、看護職員 44.9 歳、介護支援専門員 46.0 歳であった。

<年齢> (歳)

	調査人数 (人)	平均年齢
全 体	41,593	43.8
訪問介護員	11,459	49.8
サービス提供責任者	2,118	46.8
介護職員	16,512	39.8
看護職員	4,576	44.9
介護支援専門員	2,218	46.0
生活相談員または支援相談員	1,756	38.3

2 保有資格 (複数回答)…「ホームヘルパー2 級 47.6%、介護福祉士 25.7%」

介護労働者の保有資格をみると、全体では「ホームヘルパー2 級」が 47.6%で最も多く、次いで「介護福祉士」25.7%、「看護師・准看護師」13.7%、「介護支援専門員」10.1%の順であった。

<保有資格> (%)

調査人数(人)	ホームヘルパー1 級	ホームヘルパー2 級	ホームヘルパー3 級	社会福祉士	介護福祉士	看護師・准看護師	理学療法士	作業療法士	介護支援専門員	福祉用具専門相談員	管理栄養士・栄養士	その他の資格	無資格	無回答
41,593	5.7	47.6	0.9	2.4	25.7	13.7	0.8	0.5	10.1	2.4	1.8	7.5	4.3	3.5

3 勤続年数…「平均 3.1 年」

介護労働者の平均勤続年数をみると、全体では 3.1 年であった。職種別では、訪問介護員は平均勤続年数が 3.2 年、介護職員は 2.8 年であった。

<勤続年数>

(年)

調査人数(人)	全体	訪問介護員	サービス提供者責任者	介護職員	看護職員	介護支援専門員	生活相談員または支援相談員
41,593	3.1	3.2	3.8	2.8	3.2	3.3	3.5

4 所定内賃金・・・「月給者の平均賃金 214,886 円」

介護労働者の所定内賃金は、「月給の者」が 214,886 円/月、「日給の者」が 7,875 円/日、「時間給の者」が 1,105 円/時間であった。時間給の者では、訪問介護員は 1,200 円/時間、介護職員は 864 円/時間であった。

<所定内賃金>

	月給の者		日給の者		時間給の者	
	回答者数(人)	(平均賃金/月)	回答者数(人)	(平均賃金/日)	回答者数(人)	(平均賃金/時間)
全体	20,176	214,886	1,168	7,875	14,399	1,105
訪問介護員	1,601	186,863	175	6,871	7,447	1,200
サービス提供者責任者	1,613	214,011	35	7,744	172	1,147
介護職員	9,513	192,587	759	7,137	4,723	864
看護職員	2,591	256,126	103	9,953	1,276	1,349
介護支援専門員	1,678	257,586	19	9,651	122	1,250
生活相談員または支援相談員	1,413	231,576	20	7,411	139	943

(注) 平成19年度と平成18年度では、調査票において質問様式や定義等について差異があり、「日給の者」および「時間給の者」については必ずしも比較できない結果となっている。

5 1カ月の実労働時間数・・・「平均労働時間は全体 124.4 時間、訪問介護員 74.5 時間」

平成19年9月1カ月間の実労働時間数は平均 124.4 時間であった。訪問介護員は平均 74.5 時間で、介護職員は平均 145.0 時間であった。

<1カ月の実労働時間数>

(時間)

	(回答者数)	平均労働時間数
全体	36,460	124.4
訪問介護員	10,401	74.5
サービス提供者責任者	1,797	160.9
介護職員	14,691	145.0
看護職員	3,940	132.2
介護支援専門員	1,787	149.4
生活相談員または支援相談員	1,496	157.4

■ 介護労働者の就業実態と就業意識調査 ■

－ 介護労働に関わる方 13,089 人の状況 －

◎ 有効回答のあった介護労働者の基本属性 … 「女性が 80.6%」

有効回答のあった 13,089 人の基本属性は、下記のとおり。

性別では女性が 80.6%、男性が 18.7%であった。

年齢構成は、男性は「30 歳以上 35 歳未満」23.4%、「25 歳以上 30 歳未満」23.1%と 35 歳以下の年齢層が 5 割以上を占めた。一方、女性は「45 歳以上 50 歳未満」16.2%をはじめ 30 歳以上から 60 歳までの年齢構成に大きな偏りは見られなかった。

平均年齢は 42.5 歳(男性 36.3 歳、女性 44.0 歳)であった。

職種別で女性の割合が高かったのは訪問看護員 97.0%、看護師・准看護師 96.2%、訪問介護員 90.8%、サービス提供責任者 87.6%の順であった。男性は理学療法士 55.7%、生活相談員 41.9%の順に高かった。

<介護労働者の年齢構成>

(%)

	回答数	20 歳未満	25 歳未満	30 歳未満	35 歳未満	40 歳未満	45 歳未満	50 歳未満	55 歳未満	60 歳以上	無回答	(平均年齢)	
全体	13,089	0.2	4.8	10.8	12.6	12.2	13.5	14.3	13.2	11.1	6.3	1.2	42.5
男	2,446	0.2	7.7	23.1	23.4	15.6	8.0	6.7	6.1	4.5	4.2	0.4	36.3
女	10,549	0.2	4.2	8.0	10.2	11.5	14.9	16.2	14.9	12.7	6.8	0.6	44.0

<介護労働者の職種・性別構成>

(%)

	回答数	性別			平均年齢 (歳)
		男	女	無回答	
全体	13,089	18.7	80.6	0.7	42.5
訪問介護員	2,467	8.5	90.8	0.7	46.5
サービス提供責任者	1,116	11.5	87.6	0.9	44.9
訪問看護員	499	2.2	97.0	0.8	41.8
介護職員	4,097	22.3	77.3	0.5	38.4
生活相談員	566	41.9	57.8	0.4	37.1
介護支援専門員	1,253	18.4	81.1	0.5	45.4
理学療法士	70	55.7	44.3	—	33.9
作業療法士	29	37.9	62.1	—	32.1
機能訓練指導員	27	22.2	77.8	—	40.6
看護師・准看護師	736	3.3	96.2	0.5	43.7
無回答	2,229	28.6	70.0	1.4	44.7

I 現在の仕事の状況について

1 勤務先事業所の主な介護サービスの種類 … 「施設系 47.0%、訪問系 45.5%」

勤務先事業所の主な介護サービスをみると、介護保険サービス系型別では、施設系（入所型+通所型）は 47.0%を占め、訪問系は 45.5%であった。

＜介護保険サービス系型別従業員構成＞ (％)

回答数	訪問系	計	施設系		その他	無回答
			入所型	通所型		
13,089	45.5	47.0	24.2	22.8	6.0	1.5

2 現在行っている主な仕事

(1) 主な仕事(職種) … 「介護職員 31.3%、訪問介護員 18.8%」

現在行っている主な仕事（職種別）では、介護職員が最も多く 31.3%、次いで訪問介護員 18.8%、介護支援専門員 9.6%、サービス提供責任者 8.5%の順であった。

＜現在の主な仕事＞ (％)

介護職員	訪問介護員	介護支援専門員	サービス提供責任者	看護師・准看護師	生活相談員	訪問看護員	理学療法士	作業療法士	機能訓練指導員	無回答
31.3	18.8	9.6	8.5	5.6	4.3	3.8	0.5	0.2	0.2	17.0

(2) 経験年数 … 「5年以上10年未満」が 30.8%」

現在の事業所での主な仕事での経験年数をみると、全体では「5年以上10年未満」が 30.8%と最も多く、また 4 職種いずれもこの年齢層が多かった。

＜現在の主な仕事の経験年数＞ (％)

	1年未満	2 1年未以上	3 2年未以上	4 3年未以上	5 4年未以上	1 5 0年未以上	1 1 5 0年未以上	2 1 0 5年未以上	2 0年以上	無回答
全体	8.9	11.4	11.0	11.7	10.1	30.8	8.9	3.4	3.2	0.7
訪問介護員	6.9	8.9	11.9	14.3	12.1	35.7	7.0	1.9	0.9	0.4
サービス提供責任者	10.9	12.5	9.1	13.9	10.8	32.2	6.9	2.2	1.3	0.1
介護職員	7.4	11.2	11.9	12.5	10.9	32.0	9.7	3.0	1.2	0.2
介護支援専門員	11.3	16.6	12.4	10.3	9.6	36.1	2.1	0.7	1.0	—

(3) 就業形態 … 「正社員 65.2%、非正社員 33.7%」

就業形態をみると、全体では、正社員 65.2%、非正社員 33.7%であった。サービス提供責任者、介護職員、介護支援専門員では「正社員」が多く、それぞれ 80.5%、65.9%、80.8%であった。訪問介護員は「非正社員」が 60.1%と多かった。

<現在の主な仕事の就業形態> (%)

	回答数	正社員	非正社員	無回答
全体	13,089	65.2	33.7	1.1
訪問介護員	2,467	39.2	60.1	0.7
サービス提供責任者	1,116	80.5	19.0	0.5
介護職員	4,097	65.9	33.4	0.8
介護支援専門員	1,253	80.8	18.7	0.5

II 労働時間等について

1 1週間の平均労働日数及び時間数 … 「平均労働日数は週 5 日、平均労働時間は週 37.5 時間」

1 週間に働いた平均労働日数は正社員が 5.1 日、非正社員が 4.6 日であった。

また、1 週間に働いた平均労働時間数をみると、正社員が 40.8 時間、非正社員が 28.3 時間であった。

<1 週間の平均労働日数及び時間数> (%)

	平均日数(日)	1週間に働いた時間階級別労働者割合												平均時間数(時間)
		5時間未満	15時間以上未満	51時間以上未満	01時間以上2未満	52時間以上2未満	02時間以上3未満	53時間以上3未満	03時間以上4未満	54時間以上4未満	04時間以上5未満	50時間以上	無回答	
全体	5.0	0.5	3.7	2.8	3.9	5.5	3.0	6.4	7.5	38.4	13.8	11.7	2.7	37.5
正社員	5.1	0.1	2.2	0.7	0.5	1.1	0.9	4.2	7.0	47.1	17.8	15.9	2.6	40.8
非正社員	4.6	1.2	6.5	7.0	10.4	14.1	7.2	10.7	8.4	21.8	6.2	3.8	2.6	28.3

III 賃金等について

1 賃金の支払形態 … 「正社員は月給 93.3%、非正社員は月給 18.3%」

就業形態別の賃金支払形態をみると、正社員は「月給」が 93.3%と最も多く、非正社員では「月給」は 18.3%であった。非正社員では「時間給」が 70.4%で最も多かった。

<賃金支払形態>

(%)

	時間給	日給	月給	その他	無回答
全体	25.8	2.6	67.5	1.6	2.4
正社員	3.0	1.0	93.3	1.2	1.4
非正社員	70.4	5.8	18.3	2.4	3.1

2 時間給 … 「平均時間給は1,044円」

賃金の支払形態が時間給である者の平均時間給額を職種別にみると、訪問介護員は1,121円、サービス提供責任者は1,022円、介護職員は874円、介護支援専門員は1,330円であった。

<時間給の賃金階級>

(%)

	700円未満	700円未満	800円未満	800円未満	900円未満	900円未満	1000円未満	1000円未満	1100円未満	1100円未満	1100円未満	1100円未満	1200円未満	1200円未満	1300円未満	1300円未満	1400円未満	1400円未満	1500円以上	無回答	平均時間給(円)
全体	1.4	8.2	12.2	10.8	11.3	4.8	16.9	6.4	9.4	5.6	3.9	6.2	0.8	—	0.4	1.5	1.044				
訪問介護員	0.6	2.1	4.4	5.3	7.2	3.6	23.9	12.5	16.2	9.4	5.8	6.3	0.6	—	0.1	1.9	1,121				
サービス提供責任者	2.0	8.0	9.0	8.0	12.0	6.0	19.0	6.0	15.0	11.0	1.0	2.0	—	—	—	1.0	1,022				
介護職員	2.1	15.4	22.3	18.7	18.9	6.9	10.6	2.1	1.4	0.4	0.1	0.4	0.1	—	—	0.6	874				
介護支援専門員	3.3	2.2	5.4	2.2	2.2	—	12.0	2.2	15.2	13.0	8.7	28.3	5.4	—	—	—	1,330				

3 通常月の税込み月収 … 「平均月収は179.0千円」

通常月の税込み月収をみると、介護支援専門員が228.9千円、サービス提供責任者が197.6千円、介護職員が165.8千円、訪問介護員では132.5千円であった。

<通常月の税込み月収>

(%)

	300千円未満	300千円未満	350千円未満	350千円未満	400千円未満	400千円未満	450千円未満	450千円未満	500千円未満	500千円未満	550千円未満	550千円未満	600千円未満	600千円未満	650千円未満	650千円未満	700千円以上	無回答	平均月収(千円)
全体	2.3	1.5	4.8	5.7	7.4	7.9	16.7	9.8	14.2	5.6	7.2	2.5	4.4	1.4	1.0	7.8	179.0		
訪問介護員	3.4	4.3	12.1	11.3	12.3	8.3	16.3	7.6	8.9	1.5	2.9	0.8	1.2	0.1	0.1	8.8	132.5		
サービス提供責任者	2.0	0.4	0.4	1.2	3.3	5.1	19.2	15.9	21.9	8.7	8.6	3.3	3.9	0.6	0.6	4.8	197.6		
介護職員	1.5	0.7	4.0	5.9	8.8	12.1	22.7	11.4	13.5	4.9	5.0	1.1	1.5	0.3	0.1	6.4	165.8		
介護支援専門員	1.8	1.2	1.0	2.3	2.6	1.8	7.3	7.1	19.2	9.3	16.4	5.3	12.9	3.0	2.2	6.5	228.9		

IV 能力開発について

1 採用時の研修受講の有無及び期間 … 「受けた」は 52.6%、「受けない」は 44.7%

採用時の研修受講の有無をたずねたところ、全体では、「受けた」は 52.6%、「受けない」は 44.7%であった。就業形態別では「受けた」は正社員が 53.7%、非正社員が 50.5%であった。受けた研修期間は正社員、非正社員では「2～3日程度」がそれぞれ 23.7%、25.1%、「1週間程度」がそれぞれ 24.4%、20.6%であった。

<採用時研修受講の有無と研修期間> (%)

	受けた	受けた研修期間					受けない	無回答
		半日程度	1日程度	2～3日	1週間	2週間以上		
全体	52.6	14.1	16.7	24.2	23.2	18.5	44.7	2.7
正社員	53.7	11.9	16.6	23.7	24.4	20.1	43.7	2.6
非正社員	50.5	18.8	16.9	25.1	20.6	15.0	47.0	2.4

V 仕事についての考え方

1 現在の仕事を選んだ理由(複数回答) … 「働きがいのある仕事だと思ったから」が 55.9%

現在の仕事を選んだ理由は、全体では「働きがいのある仕事だと思ったから」が 55.9%と最も多かった。次いで、「資格・技能を活かせるから」が 36.4%、「人や社会の役に立ちたいから」が 34.8%の順であった。

<現在の仕事を選んだ理由> (%)

	働きがいのある仕事だと思ったから	今後でもニーズが高まるから	人や社会の役に立ちたいから	生きがい・社会参加のため	お年寄りが好きだから	身近な人の介護の経験から	資格・技能を活かせるから	介護の知識や技能が身につくから	給与等の収入が多いから	自分や家族の都合のよい時間(日)に働けるから	他によい仕事がないため	その他	特に理由はない	無回答
全体	55.9	34.1	34.8	17.8	27.3	17.3	36.4	23.4	3.4	14.2	9.3	5.3	3.2	0.9
正社員	57.6	35.3	35.8	16.0	27.4	15.4	36.0	20.0	3.1	6.0	8.7	5.9	4.0	0.7
非正社員	53.0	32.2	32.7	21.4	26.9	21.0	37.7	30.1	3.9	30.3	10.4	4.1	1.5	1.1

2 介護関係の仕事の継続意志 … 「働き続けられるかぎり」が 50.0%

介護関係の仕事の継続意志をたずねたところ、「働き続けられるかぎり」と答えた人が 50.0%と最も多かった。

<介護関係の仕事の継続意志について>

(%)

	半年程度	1～2年程度続けた	3～5年程度続けた	6～10年程度続けた	働き続けられるかぎり	わからない	無回答
全体	2.0	7.2	10.9	5.5	50.0	23.6	0.7
正社員	2.1	6.4	10.1	5.6	50.8	24.4	0.5
非正社員	1.8	8.7	12.4	5.2	48.8	22.3	0.8

3 現在の仕事の満足度 … 「仕事の内容・やりがい」が 55.0%

現在の仕事の満足度をたずねたところ、全体では、「仕事の内容・やりがい」が 55.0%と最も多かった。一方、満足度が最も低かったのは、「教育訓練・能力開発のあり方」で 17.5%であった。正社員では「仕事の内容・やりがい」が 55.5%と満足度（「満足」＋「やや満足」）が最も高かった。

非正社員で、満足度が最も高かったのは、「仕事の内容・やりがい」の 54.4%、満足度が最も低かったのは、「教育訓練・能力開発のあり方」の 16.2%であった。

<現在の仕事の満足度(満足＋やや満足)>

(%)

	① 仕事の内容・やりがい	② 賃金	③ 労働条件 労働時間・休日等の	④ 勤務体制	⑤ 人事評価・処遇のあり方	⑥ 職場の環境	⑦ ミニ職場の人間関係、コミュニケーション	⑧ 雇用の安定性	⑨ 福利厚生	⑩ のあり方 教育訓練・能力開発	⑪ 職業生活全体
全体	55.0	19.1	28.2	25.1	18.4	37.9	44.7	29.0	20.7	17.5	21.4
正社員	55.5	18.7	25.8	23.6	18.6	36.8	43.7	31.0	22.9	18.4	21.8
非正社員	54.4	19.9	33.0	28.2	18.1	40.1	46.9	25.1	16.4	16.2	20.7

VI 働く上での悩み、不安、不満等について

1 労働条件・仕事の負担についての悩み、不安、不満等(複数回答) … 「仕事のわりに賃金が低い」が49.4%

労働条件・仕事の負担についての悩み、不安、不満等をたずねたところ、「仕事内容のわりに賃金が低い」が49.4%、「業務に対する社会的評価が低い」が38.4%、「精神的にきつい」が35.7%の順で多かった。特に、施設系(入所型)及び施設系(通所型)では、「仕事内容のわりに賃金が低い」がそれぞれ61.6%、52.0%と多かった。

<労働条件等の悩み、不安、不満等>

(%)

	雇用が不安定である	正社員(正規職員)になれない	仕事内容のわりに賃金が低い	労働時間が不規則である	労働時間が長い	休憩がとりにくい	夜間や深夜時間帯に何か起きるのではないかと不安がある	休暇が少ない・休暇が取りにくい	身体的負担が大きい(体力に不安がある)	精神的にきつい	健康面(感染症、腰痛、怪我)の不安がある	業務に対する社会的評価が低い	福祉施設の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造に不安がある	仕事内容の怪我等への補償がない	その他	労働条件・仕事について特に悩んでいると感じていない	無回答
全体	12.2	7.2	49.4	16.7	14.3	34.3	20.7	30.6	28.4	35.7	35.0	38.4	11.0	9.1	5.2	7.1	2.9
訪問系	13.4	7.5	44.2	18.2	12.8	28.8	14.9	29.7	25.2	37.1	32.3	41.0	3.7	8.3	4.6	7.9	3.1
施設系(入所型)	10.8	6.9	61.6	24.4	16.7	41.4	47.5	37.1	39.5	40.5	44.6	40.9	22.0	12.3	5.9	3.3	1.1
施設系(通所型)	12.4	8.0	52.0	8.0	14.6	41.4	6.6	28.7	27.8	31.1	35.3	34.4	15.2	8.8	5.8	7.7	3.0
その他	8.4	4.2	31.0	8.2	15.3	19.4	8.7	19.4	12.4	23.1	16.5	24.1	5.2	2.4	4.2	15.2	7.7

VII 業務上の事故・怪我等について

1 1年間のヒヤリ・ハットの経験 … 「あった」が51.8%

1年間(平成18年11月1日～19年10月31日)に業務上の事故・怪我等の経験が「あった」は25.5%であった。

事故になりかけたヒヤリ・ハットの経験では「あった」が51.8%であった。

<業務上の事故・怪我、ヒヤリ・ハットの有無>

(%)

	回答数	業務上の事故・怪我			ヒヤリ・ハット		
		あった	なかった	無回答	あった	なかった	無回答
全体	13,089	25.5	72.0	2.5	51.8	44.9	3.3
訪問系	5,950	16.4	81.3	2.3	35.8	60.7	3.5
施設系(入所型)	3,166	41.0	57.0	2.1	74.6	23.2	2.2
施設系(通所型)	2,990	31.2	66.4	2.4	66.3	30.3	3.3
その他	784	11.7	82.9	5.4	26.8	67.0	6.3

(注) ヒヤリ・ハットとは、結果として事故は発生しなかったが、危うく事故が発生しそうになった状況。

2 セクハラ・暴力等の経験の有無及び解決状況(複数回答)・・・「経験なし」が42.1%

1年間の仕事の中で利用者からのセクハラ・暴力等についてたずねたところ、「暴言(直接的な言葉の暴力)」が22.1%と最も多かった。特に、施設系(入所型)は「暴言(直接的な言葉の暴力)」が35.1%、「暴力」が32.5%と多かった。一方、「経験をしたことはない」が42.1%であった。

<利用者からのセクハラ・暴力等の経験>

(%)

	セクハラ(性的嫌がらせ)	暴力	暴言(直接的な言葉の暴力)	誹謗・中傷(周りの人に悪口を言う間接的言葉の暴力)	盗難のぬれぎぬ	無理解者、家族の誤解	その他	上記のような経験をしたことはない	無回答
全体	11.0	14.0	22.1	6.8	4.4	15.0	0.5	42.1	17.4
訪問系	9.8	5.8	18.3	6.7	4.8	17.3	0.8	45.1	16.8
施設系(入所型)	12.8	32.5	35.1	8.3	6.1	13.5	0.4	31.8	16.7
施設系(通所型)	13.9	14.1	20.1	6.7	3.0	13.1	0.3	42.5	17.8
その他	2.3	2.2	7.0	2.7	0.6	10.7	0.1	58.7	20.9

また、「経験したことがある人」の解決状況では、「報告し、解決した」割合が訪問系では52.4%と多く、施設系(入所型)では35.2%と少なかった。

<「経験したことがある」人の報告・解決状況>

(%)

	経験あり回答	報告し、解決	中報告し、対処	未報告したが、	報告しなかつた	無回答
全体	6,226	44.2	11.9	20.3	20.4	3.2
訪問系	2,633	52.4	10.8	18.1	15.5	3.3
施設系(入所型)	1,859	35.2	12.9	23.9	24.6	3.4
施設系(通所型)	1,440	40.3	13.5	20.6	22.6	3.0
その他	210	46.2	6.2	15.7	30.0	1.9

なお、相談できる管理者や相談窓口の有無についてたずねたところ、管理者の配置では、訪問系では「ある」が74.4%と最も多かった。相談窓口の有無では訪問系では「ある」が53.8%であったが、他の介護サービス系型は4割前後であった。

<管理者の配置、相談窓口の有無>

(%)

	回答数	管理者の配置				相談窓口			
		ある	ない	わからない	無回答	ある	ない	わからない	無回答
全体	13,089	67.4	13.3	14.4	4.8	46.4	25.5	21.4	6.8
訪問系	5,950	74.4	9.8	10.9	4.9	53.8	20.7	18.3	7.3
施設系(入所型)	3,166	58.3	18.4	19.3	4.0	36.7	33.2	24.8	5.3
施設系(通所型)	2,990	63.9	14.5	16.9	4.6	42.4	26.7	24.6	6.2
その他	784	64.7	14.4	12.8	8.2	46.2	24.1	19.4	10.3

VIII 前職の状況等について

1 前職のある人の状況 … 「介護サービスの仕事ではない」が68.4%

現在の仕事に就く前に収入の伴う仕事をしてきたかをたずねたところ、「前職あり」が82.3%で、うち「介護サービスの仕事に従事していた者」は30.6%で、「直前は介護ではない」が68.4%であった。

<前職の状況>

(%)

	回答数	直前の仕事の有無			直前の仕事の内容			
		前職なし	前職あり	無回答	前職あり回答数	事直前(はい)	ない直前(いいえ)	無回答
全体	13,089	15.2	82.3	2.5	10,776	30.6	68.4	0.9
正社員	8,533	19.1	78.5	2.4	6,697	33.6	65.5	1.0
非正社員	4,416	8.0	90.1	1.9	3,979	25.8	73.4	0.9

2 直前の介護の仕事をやめた理由(複数回答) … 「待遇に不満」が25.5%

直前の介護の仕事をやめた理由をたずねたところ、「待遇(賃金、労働時間)に不満があったため」が25.5%、「自分・家庭の事情(結婚・出産・転勤等)のため」が24.7%、「法人や事業所の経営理念や運営のあり方に不満があったため」が23.4%の順が多かった。

<直前の介護の仕事をやめた理由>

(%)

	回答数	自分・家庭の事情（結婚・出産・転勤等）のため	待遇（賃金、労働時間）に不満があったため	職場の人間関係に不満があったため	利用者との人間関係に不満があったため	ケアの考え方が合わなかったため	法人や事業所の経営理念や運営のあり方に不満があったため	正社員になれなかったため	介護の仕事で希望にあう事業所に就職できなかったため	介護以外で就きたい仕事に就けなかったため	契約期間が終了したため	定年を迎えたため	健康を害したため	その他	無回答
全体	3,300	24.7	25.5	23.0	1.3	12.6	23.4	6.8	14.2	0.9	3.9	2.6	8.6	14.9	3.1
正社員	2,247	21.0	27.4	22.6	1.3	13.3	25.2	8.2	15.6	0.9	3.8	1.6	7.9	16.1	3.2
非正社員	1,025	33.1	22.0	24.1	1.5	11.0	19.3	3.7	11.5	0.9	3.8	4.9	10.0	12.4	2.5

3 現在の事業所に就職した理由(複数回答)・・・「やりたい職種・仕事内容であるため」が44.8%」

現在の事業所に就職した理由をたずねたところ、「やりたい職種・仕事内容であるため」が44.8%、「通勤が便利のため」が36.9%の順で多かった。

<現在の事業所に就職した理由>

(%)

	経営が健全であり、将来的に安定しているため	優れた経営者がいるため	判だから	良いケアをしていると評判	やりたい職種・仕事内容であるため	より収入の多い仕事に就きたかったため	勤務時間や労働日数が短い	通勤が便利のため	働けるための良い時間に	家族や知人の勧めや紹介があったため	先生や先輩のすすめがあったため	家庭の事情や他の活動と両立しやすいため	職員への教育研修が充実しているから	新しいサービス(ユニツトケア等)を行っているため	新設の事業所又は建物・設備等が整っているため	その他	理由は特にない	無回答
全体	14.0	5.6	6.7	44.8	7.3	8.1	36.9	14.3	22.4	4.2	12.9	2.0	2.8	5.3	7.5	6.2	3.0	
正社員	14.5	6.4	6.7	45.4	8.1	4.3	34.5	5.5	21.3	5.0	8.6	1.8	3.3	6.2	8.8	7.2	2.9	
非正社員	12.8	4.2	6.9	43.9	5.8	15.6	41.8	31.5	24.8	2.9	21.4	2.3	1.8	3.7	5.2	4.5	2.6	